

第 4 回まつなみクラブ運営推進会議議事録

場 所 : まつなみクラブ

住 所 : 茅ヶ崎市松浪 1-10-33

日 時 : 平成 30 年 3 月 17 日 10 時~11 時

出席者 : 8 名

ご利用者代表 田中様 ご利用者ご家族代表 五十嵐様

高齢福祉介護課市職員 小山田様

地域代表松浪1丁目自治会長 白石様

学識経験者 久保様 地域包括支援センターさざなみ 三堀様

まつなみクラブ管理者 荒井 まつなみクラブ職員 古見

1. 管理者より挨拶、運営推進会議についての説明
2. 出席者の紹介 一言ずつ自己紹介して頂く
3. 活動状況報告（別紙資料あり）
 - 30 年 3 月末現在の利用者数 介護度別利用人数報告(詳細別紙)
99 才 1 名 4 月で 100 才 1 名 8 月で 101 才 1 名
 - 松浪ふれあいネットワーク交流会参加の報告と感想(荒井)
 - デイサービスまつなみ職員とまつなみクラブ職員合同で講師を招きシナプソロジー講習会開催の報告。「2 つの事を同時に行う」「左右で違う動きをする」といった普段慣れない動きで脳に適度な刺激を与え、活性化を図ります。
コグニサイズとの違いを説明し、参加者に実際に体験して頂きました。
 - Jアラートの発動を想定した国民保護サイレンー斉再生訓練
 - 茅ヶ崎市社会福祉協議会登録のボランティアグループの「いっぽ 27」所属の大原さんが来て下さり、スクリーンを見ながら「脳トレ&体操」をしました。
 - 日々の様子を別紙資料の写真をしながら説明
平行棒運動に、しりとりしながら踏み台昇降するコグニサイズを新たに取り入れました。考えながらするので運動時間が短く感じられ、楽しく運動が出来ます。
4. 意見交換
＜ご家族代表＞
母がお世話になっております。
日中 1 人ですので、こちらに伺わせて頂くようになりその時間は安心していられます

<松浪自治会長>

前回の運営推進会議で防災の話をしたのですが、まつなみクラブさんはすぐに防災マニュアル見直し、新たに作成しなおすなど、対応も早いし良いと思う。

私はデイサービスの良さを知っているのですが、介護認定を受けたら利用する事に抵抗はないが、介護保険は受けたくない(プライドがある)、デイサービスは嫌だ(皆で同じことをするのが嫌)また、老人会や地域の行事にも参加するのにも抵抗がある等、家にもって誰とも交流がない方が多い(積極的に外へ出る人は決まっています、老人会も新しく入ってくる人はいない)

特に男性は、その傾向が強いように思います。昔の様に近所同士での声掛けや助け合いも、個人情報ネットワークとなって前に進まない状況です。

空き家(大きな家)を、デイサービスや施設にしたらどうかと思っています。

<包括支援センターさざなみ>

松浪地区だけでデイサービスが8か所ありますので、少ない訳ではないのですが、介護認定を受けたがらない方や受けてもデイサービスに行かれない方が多いです。

<ご家族代表>

私の叔母が利用しているサービス付き高齢者向け住宅は、麻雀やゲーム等を曜日ごとに分けて参加出来て、楽しんでいるようです。

<市高齢福祉課職員>

リハビリ等、体を動かすメニューが多い方がいいと思います。麻雀をしている施設(藤沢)もあります。現在、市では歌体操「ねぼし」や転倒予防教室の増設や周知を積極的にしております。

<管理者>

温泉に入れる施設(大船)もあります。

ねぼしや転倒予防教室は自分で通える人対象なので、送迎がないと利用できない方が多いのではないのか?という意見あり。今後の課題だと思います

.....

<管理者>

本日はとても楽しく有意義な時間を過ごす事が出来、感謝致します。

これからもまつなみクラブが地域の情報交換の場としてもお役に立てればと思っております。今後とも宜しくお願いいたします。

5. その他必要な事項

次回開催日は2018年9月頃を予定